

高崎高校山岳部OB会 総会・懇親会

日 時： 平成24年5月19日(土)
17時30分受付 18時開会

場 所： ホテルメトロポリタン高崎



高崎高校山岳部OB会総会<次第>

1.開会の辞

2.会長挨拶 会長 清水正爾

3.議事

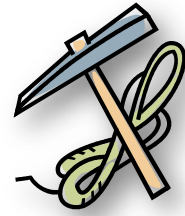
・議案

- | | |
|-------|-----------------|
| 第1号議案 | 前期活動報告 |
| 第2号議案 | 前期決算報告および会計監査報告 |
| 第3号議案 | 会則変更案 |
| 第4号議案 | 会長選任 |
| 第5号議案 | 役員指名 |
| 第6号議案 | 今期活動計画案 |
| 第7号議案 | 今期予算案 |
| 第8号議案 | その他 |

4.閉会の辞



『前期活動報告』



平成21年 5月 23日 『山岳部 OB会総会』を開催

<主な内容> ・OB会会則の制定 ・年会費制定 ・役員選出

平成21年8月 『山岳部OB会ホームページ』を開設

平成21年8月 『OB会員向けアンケート』を実施

平成21年10月27日 『OB会員向けアンケート結果の集計とOB会員宛報告』を実施

平成21年11月3日『第2回目山行』を実施

場所:岩櫃山 参加者:7名

参加者:55期・清水正爾、57期・吉田高嶺、62期・酒井征也

62期・畑 信夫、67期・中村武次、67期・堤 正史、68期・中川秀夫

平成22年5月22日 『OB会幹事会』を開催

平成22年6月11日 『現役山岳部員との交流会』を開催

<主な内容> ・現役生と顧問の先生から「OB会に期待する事」など聴取

平成22年6月11日 『OB会幹事会』を開催

平成22年7月13日 『現役山岳部宛に、希望に基づいて

「ザック(カリマー製・70リットル)を7個贈呈』を実施

平成22年11月13日 『第3回目山行』を実施

場所:官ノ倉・石尊山 参加者:5名

参加者:55期・清水正爾、62期・酒井征也、

67期・中村武次、67期・山崎芳信、68期・中川秀夫

平成23年7月8日 『現役山岳部宛 夏山合宿への差入れ』を実施

平成23年9月17日 『平成24年定時総会準備幹事会』を開催

平成23年11月13日『第4回目山行』を実施

場所:子持山 参加者:7名

山崎芳信(67期)、中川秀夫(68期)、酒井征也(62期)、堤正史(67期)、清水正爾(55期)

畑信夫(62期)、石附一利(65期)

平成24年2月5日(日) 『OB会幹事会』を開催

平成24年3月18日(日) 『OB会幹事会』を開催



<第2号議案>

『前期決算報告』

山岳部OB会決算報告(案)
自平成21年5月23日 至平成24年3月31日

科 目	金 額	摘 要
I 収入の部		
会 費 収 入		
利 息 収 入		
(当期収入合計)	(
前 期 繰 越 収 支 差 額 計		
収 入 の 部 合 計		
II 支出の部		
現 役 補 助 費		
翠 巒 体 育 会 会 費		
事 務 通 信 費		
会 議 費		
(当期支出合計)	(
支 出 の 部 合 計		
(収 支 差 額)	(
次 期 繰 越 収 支 差 額		

財 産 目 録
平成24年3月31日現在

科 目	金 額	摘 要
資 産 の 部		
現 貯 預 正	金 金 金 産	
味 財		

<第2号議案>

『会計監査報告』

- ・平成21年5月23日から平成24年3月31日までの収支について、各種帳票、領収書、貯金通帳等を詳細に監査した結果、本件収支報告書の内容どおりであったことを報告いたします。

平成24年 月 日

会計監査 廣瀬洋一(65期) 印、 長井友之(74期) 印



<第3号議案>

『会則変更案』

高崎高校山岳部OB会会則

第1条 (名称)

この会の名称は、高崎高校山岳部OB会(以下本会という)と称する。

第2条 (会員)

本会の会員は、高崎高校山岳部出身者とする。

第3条 (事務局)

本会の事務局は、事務局長宅に置く。

第4条 (目的)

本会は、会員相互の親睦を図るとともに、高崎高校山岳部を後援することを目的とする。

第5条 (事業)

本会は前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 会員相互の親睦互助
2. 高崎高校山岳部の後援
3. 総会その他各種会合の開催
4. 会員名簿の発行
5. その他必要と認められた事項

第6条 (役員)

本会に、次の役員を置き、会務を掌握する。

1. 会長(1名) 会務を総括し本会を代表する。
2. 副会長(若干名) 会長を補佐し、会長事故あるときはその職を代行する。
3. 事務局長(1名) 本会の会務を企画実行する。
4. 会計(1名) 本会の会計をつかさどる。
5. 幹事(若干名) 本会の運営について協議する。
6. 監査(2名) 本会の会計を監査する。
7. 顧問(若干名) 本会全般について意見を述べ、必要に応じて会長の諮問にあずかる。

第7条 (役員を選出)

会長は会員より選出し、総会において決定する。

他の役員は、会長が委嘱する。

第8条 (役員任期)

役員任期は3年とする。但し、再任はこれを妨げない。

第9条 (総会)

本会は、3年毎に総会を開催し、次の事項について審議する。

1. 予算及び決算
2. 行事計画及び報告
3. 役員決定
4. 会則の変更
5. その他

第10条 (役員会)

役員会は必要に応じて会長が招集し、会務について協議決定する。

* 第11条 (委員会)

* 必要に応じて委員会を置くことが出来る。

* 委員会名はその都度決定し、委員長は会長が委嘱し、

* 委員は委員長が指名する。

第12条 (議決)

総会及び役員会は、その出席者をもって成立し、議決は多数決とする。

第13条 (会費)

本会の年会費は1,000円とし、3年毎の総会開催年に3年分を、事務局に納入するものとする。

第14条 (会計年度)

本会の会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

第15条 (会則変更)

会則の変更は総会の議決による。

附 則

この会則は、平成21年5月23日から施行する。

* この会則は平成24年5月 日より一部変更する。

<本件変更箇所>

<第6号議案>

『今期活動計画案』

期間:平成24年4月～平成27年3月

No	年 月	内 容
1	平成24年5月	総会・懇親会開催
2	" 7月	年会費入金状況とりまとめ
3	" 8月	現役山岳部「夏合宿への差し入れ」
4	" 11月	山行企画/実施
5	平成25年6月	現役山岳部との懇談会(支援内容等聴取)
6	" 7月	現役山岳部への支援の実施
7	" 8月	現役山岳部「夏合宿への差し入れ」
8	" 11月	山行企画/実施
9	平成26年6月	現役山岳部との懇談会(支援内容等聴取)
10	" 7月	現役山岳部への支援の実施
11	" 8月	現役山岳部「夏合宿への差し入れ」
12	" 9月	総会・懇親会(平成27年)準備会(幹事会)
13	" 11月	山行企画/実施

<第7号議案>

『今期予算案』

山岳部OB会予算(案)

自平成24年4月1日 至平成27年3月31日

科 目	金 額	摘 要
I 収入の部		
会 費 収 入		
(当期収入合計)	(
前 期 繰 越 収 支 差 額		
収 入 の 部 合 計		
II 支出の部		
現 役 補 助 費		
翠 巒 体 育 会 会 費		
事 務 通 信 費		
(当期支出合計)	(
支 出 の 部 合 計		
(収 支 差 額)	(
次 期 繰 越 収 支 差 額		

山 岳 部 O B 会 懇 親 会

- 1.開会の辞
- 2.来賓紹介
- 3.現役近況報告 ・高々山岳部顧問
- 4.乾杯
- 5.山行報告 ・清水正爾(55期)
・横山日出現(61期)
- 6.山の歌 合唱
- 7.応援歌「翠巒」 斉唱
- 8.締め
- 9.閉会の辞

群馬県立高崎高校応援歌「翠巒」

- | | |
|--|---|
| 1. 翠巒影を 浮かべては
流水長き 思いあり
紫紺の霞 打ちわたる
榛名の嶺の 谷にて
碓氷の玉に 身を照らす | 3. 来たらん戦 思いつつ
北斗を浴びて 佇めば
浅間に暮色 蒼うして
原にたけゆく 風下に
鍛えし腕を 君見よや |
| 2. 名も高崎の 西方に
獅子とうそぶく 高校の
紅燃ゆる 健児等が
今乾坤の 暁に
登る飛躍の 第一途 | 4. 風雲まさに 相呼びて
怒涛となりて 渦巻けば
胸や 千尋 海神の
八重の 血潮の 高湧きて
進む健児の 意気高し |

山岳歌集

山の 大尉

1. 山の 大尉は 傷ついた
部下の 山岳兵たちに
もう一度ここで逢いたいと
息絶え絶えに ことづけた

2. 山岳兵は ことづけた
靴がないので 歩けない
靴をはいても はかんで
山岳兵に逢いたいと

3. 陽はさし昇る山の朝
山岳兵は訪れた
大尉殿何の命令です
われらはここに 着きました

4. 私の体を五つに
切ることを命じます
始めのそれは 皇帝へ
部下の兵士の 記念にと

5. 第二のそれは 連隊に
大尉であった 記念にと
第三のそれは わが母に
息子の兵の 思い出に

6. 第四のそれは 恋人へ
我が初恋の 思い出に
最後のそれは 山々へ
バラで山をおおうため

題 知 ら ず

1. 家を離れて 野に山に
行方さだめぬ 俺達は
夕辺の星みて しみじみ思う
遠い昔の 物語

2. あの娘は良家の お嬢さん
俺はしががない 山がらす
どうせかなわぬ 恋ならば

いつかある日

1. いつかある日 山で死んだら
旧い山の友よ 伝えてくれ

2. 母親には 安らかだったと
男らしく死んだと 父親には

3. 伝えてくれ いとしい妻に
俺が帰らなくても 生きて行けど

4. 息子達に 俺の踏み跡が
故郷の岩山に 残っていると

5. 友よ山に 小さなケルンを
積んで墓にしてくれ ピッケルを立てて

6. 俺のケルン 美しいフェースに
朝の陽が輝く 広いテラス

7. 友に贈る 俺のハンマー

シーハイルの歌

1. 岩木のおるしが 吹くなら吹けよ
山から山へと われらは走る
昨日はボンジュネ 今日またアジャラ
煙り立てつゝ おおシーハイル

2. ステップターンすりゃ たわむれか
がる
杉のこずえの みれんの雪よ
心はこのと エールにとどめ
クリスチャニアで おおシーハイル

3. 夕日はあがあが シュプールそめて
たどる雪道 はてせえしれず
町にはちらほら 灯りがついた
ラッセルいそげよ おおシーハイル